

お詫びと訂正

『2018年 看護師国家試験過去問題集』1041 ページ, 第 106 回午後 89 の解説に誤りがありました。お詫びとともに、下記のように訂正いたします。

p.1041

第 106 回午後 89 解説

正

0.02%のA消毒薬 1,500mL を作るのに必要な 6%A 消毒薬の量を求めるには、まず 0.02%A 消毒薬 1,500mL に含まれる成分 A を求める。1,500mL=1,500g と考える。0.02%は  $\frac{2}{10000}$  である。

るので、0.02%A 消毒薬 1,500mL に含まれる成分 A は、 $1,500 \text{ (g)} \times \frac{2}{10000} = 0.3 \text{ (g)}$  となる。

成分 A を 0.3g 含む 6%A 消毒薬の量が XmL=Xg とすると、

$$X \text{ (g)} \times \frac{6}{100} = 0.3 \text{ (g)} \text{ である。}$$

$$X \text{ (g)} = 0.3 \times \frac{100}{6} = \frac{3 \times 100}{10 \times 6} = \frac{10}{2} = 5 \text{ となる。}$$

必要な 6%A 消毒薬は 5.0mL である。